



やさしく  
かしこく  
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

# ライバルは自分！ 声援を力に変え、ゴールを目指し『目標』目指して走りぬきました！



12月5日(火)、朝から気温は一桁と冷え込み、時折小雨も降っていました。午前中、一校時の途中の事、急に1年生教室から、子ども達の歓声が聞こえてきます。窓の外に目をやると・・・雪が降っています。先ほどの歓声は、雪に対する驚きと喜びの歓声だったようです。「午後の持久走記録会・・・できるかな？」と心配していましたが、その後、晴れ間が見えてきて、無事予定通りに実施することができました。

本校の持久走記録会は、一般的な一斉にスタートして同じ距離を他者と競い合いゴールするという形式ではありません。1・2年：3分、3・4年：4分、5・6年：6分という目安の時間が決められていて、その目安の時間の中で自分の走力、能力、ペースにあった距離を自分で設定し、時間内の完走を目指します。(1・2年：500m～、3・4年：800m～、5・6年：1000m～で、上限2、000m以内)

ですから、基本的には自分自身が設定した目標を達成できるか、上回る事ができるかという事になります。だからこそ「目標は優勝や第〇位ではなく自分自身の設定記録。そしてライバルは自分自身」という事です。

## 寒かったけど、燃えました！『持久走記録会』

開会挨拶の中で、「走っている時に笑顔はいりません。真剣に集中して走りましょう。そして走り終わった後に笑顔になれるよう頑張りましょう。」と話しました。

いざ本番、目の前を走り過ぎる子どもたち一人一人の、その表情がいい！そして、吐き出す白い息、赤くなった頬、タッタッタとリズム良く刻む足音。寒さの中、参加した子ども達は久吹ダムのコースを保護者の皆様や他学年、保育園児の可愛らしい声援を背に、寒さに、苦しさに、そして自分の心に負けずに力強く一生懸命に走り抜きました。

当然、走ることの得手不得手があります。目標の達成度にも違いはあります。だけど、見事に参加した全員が完走！目標の達成目指して、練習の成果を出し、しっかりと最後まで走り抜くことができました。走り終わった後は、そのやり遂げた満足感で、体温だけでなく、気持ちもホットになっていただろうと思います。努力しやり遂げたことで、また一つ、自分の中に成長の為の大切なエネルギーの基を蓄えることができました。お疲れさま！



走った！



駆け抜けた！



粘った！



【子ども俳句】ランニング 練習の成果 見せてやる 5年 山口 拓郎

記録会中の走路での安全確保のためのボランティアを引き受けてくださいました川原さん、辻さん、濱崎さん、大久保さん、ご多用の中そして、大変寒い中、ご協力ありがとうございました。

